

一般社団法人 日本臨床発達心理士会 兵庫支部主催 2023年度第1回資格更新研修会

日 時：2023年4月29日（土・祝）13：30～16：40

テーマ：「乳幼児期におけるアタッチメントと非認知的な心の発達－発達臨床の視座を交えて－」

講 師：遠藤 利彦先生（東京大学大学院教育学研究科教授）

概 要：

近年、とみに、人生早期の乳幼児期における経験のあり方が、人の生涯に亘る心身の健康や幸福感の実現・維持において、きわめて重要な意味を有していることが実証的に明らかにされつつある。殊に、世界各地で展開される複数の長期縦断研究は、乳幼児期の子どもを取り巻く「人的環境」の質が、その後の個人の生涯に亘るほぼあらゆる領域・側面の発達において、枢要な鍵を握っているということを示している。とりわけ「人的環境」の中でも、子どもに最も濃密に関わる大人による関わりの質、そして結果としてその大人と子どもの間に形成されるアタッチメントの質は、人生の出発点において、自他に対する基本的信頼感の基盤形成、さらにはいわゆる非認知的な心＝社会情動的コンピテンス＝自己と社会性等の萌芽と発達を方向付けるものとして特に刮目すべきものとして在る。

本研修では、アタッチメントとは何か、何故に子どもの発達に深く影響を及ぼし得るのかについて概説を行った上で、子どもに対する不適切な養育をアタッチメント理論の視点から捉え直し、虐待やネグレクト、そして親子間の歪んだアタッチメントが、いかに子どもの健やかな心身発達を根本から揺るがしてしまう危険性があるかに関して考察を行う。